

厚田区介護サービス充足状況調査 結果報告書

1. 目的

第9期石狩介護保険計画策定に向け、厚田区での介護サービス利用及び充足状況や将来への不安、居住場所への希望動向等を把握し、今後、厚田区で生活していく上で、どのようなサービスが必要とされるかを把握するために実施した。

2. 対象と手法

厚田区において在宅生活を送っている65歳以上の方を対象に本人や家族、ケアマネジャーなどから厚田区で住み続けるために必要なサービスなどについて聞き取りとアンケート調査をおこなった。

(1) 介護サービス利用者(61人)：介護サービス利用状況やサービスの充足状況の聞き取り調査

(2) 介護予防教室参加者など(56人)：厚田区に住むうえで必要なサービスについてのアンケート調査

3. 調査期間

令和4年12月から令和5年3月末まで

4. 調査内容

(1) 調査内容：介護サービス利用および充足状況調査

①対象者：厚田区の介護サービス利用者

②方 法：本人や家族、担当ケアマネ、厚田地域包括支援センター職員から聞き取り

介護サービス 基準日	調査数	性別		事業 対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
		男	女								
令和5年1月	61名	22	39	1	8	12	23	10	3	3	1
(参考：R2年)	60名	21	39	1	8	7	24	9	7	3	1
構成比率(%)	R5.1 現在	30.1	63.9	1.6	13.1	19.7	37.8	16.4	4.9	4.9	1.6

(2) 調査内容：将来、必要なサービスや住まいの希望について

①対象者：介護サービス利用者や厚田区の介護予防教室参加者など

②方 法：アンケート調査

	調査数	性別		事業 対象者	支援1	支援 2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
		男	女								
介護サービス 利用者	16名	5	11		5	5	5	1			
介護予防教室 参加者	38名	4	34								
その他の高齢者	2名		2								
計	56	9	47		5	5	5	1			

5. 介護サービス利用意向・充足状況の聞き取り結果

(1) 既存のサービスについて

①利用者から、回数増などの希望は特に無く、おおむね満足しているという回答が多かった

②ケアマネから不活化予防のためデイの回数増を希望するケース(6件)があったが、本人が他人との交流を好まない、外出がおっくう、デイの必要性感じないなどの理由で利用増に至っていない

(2) 厚田区にないサービスについて(短時間デイなど)

①短時間デイの希望が2件あった

(長時間のデイは身体的、精神的に疲れやすいため)

②厚田区内にデイサービスの事業所がないため、近くにあると通いやすいという意見(2名)があった

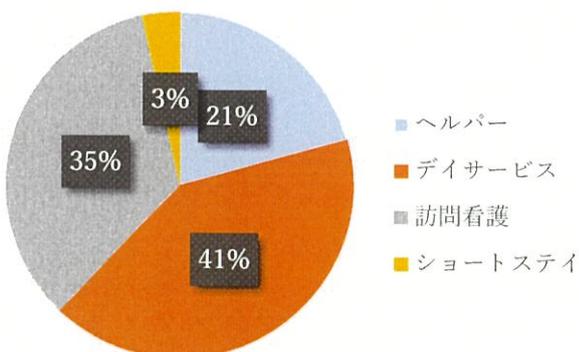
ただ、送迎中の会話が楽しい、今のデイサービスが気に入っているなどの理由で近くに事業所があっても今の事業所に通いたいという方がほとんどだった。

(3) サービスの利用状況(令和2年との比較)

訪問看護の利用者数が令和2年(14人)と比較して、20人と多くなっている。要介護2以上の比較的、介護度の高い方の利用が多くなったことやサービス提供依頼から導入まで早くなったことなどが要因として考えられる。

また、利用者や家族から訪問看護を受けると安心、リハビリを自宅で受けられることがよい、サービスがきめ細かいなどの質的な満足度の高い意見があった。

サービス利用状況



5. 介護サービス利用状況(令和5年1月)

ヘルプ	利用数	1/w	2/w	5/w
総合事業	1	1		
要支援1	2	2		
要支援2	2	2		
要介護1	6	5	1	
要介護2	2	1		1
要介護3	0			
要介護4	0			
要介護5	0			
計	12	10	1	1

デイサービス	利用数	1/w	2/w	3/w	4/w
総合事業	0				
要支援1	4	4			
要支援2	4	3	1		
要介護1	11	8		3	
要介護2	2	1	1		
要介護3	1				1
要介護4	1			1	
要介護5	1			1	
計	24	16	2	5	1

訪問看護	利用数	1/w	2/w	3/w	5/w
総合事業	0				
要支援1	2	2			
要支援2	5	5			
要介護1	4	3	1		
要介護2	4	3	1		
要介護3	2	1		1	
要介護4	2		1		1
要介護5	1		1		
計	20	14	4	1	1

ショートステイ	利用数	10日	15日	30日
総合事業	0			
要支援1	0			
要支援2	0			
要介護1	0			
要介護2	0			
要介護3	1		1	
要介護4	1	1		
要介護5	0			
計	2	1	1	0

【在宅の介護保険サービス利用者や介護予防教室参加者など 56 名から回答を得た】

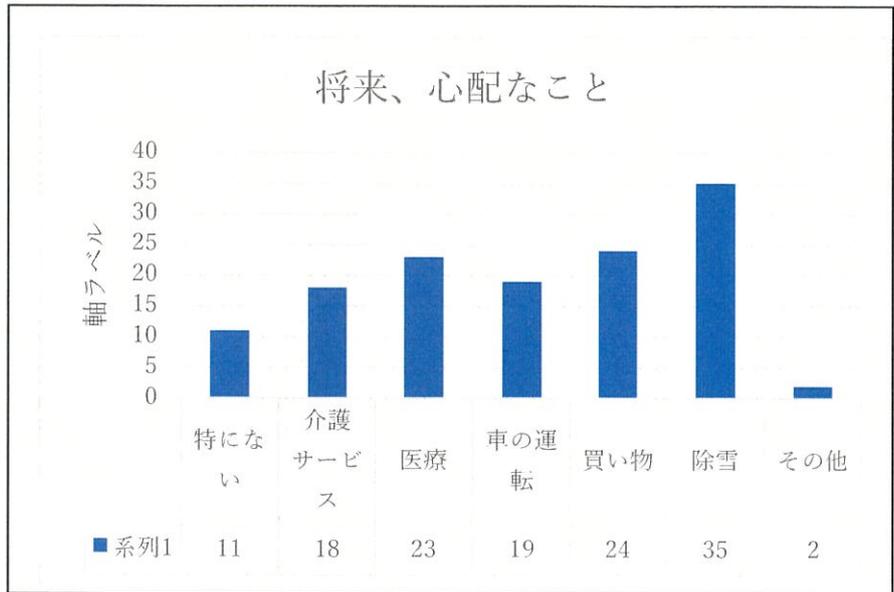
6. 厚田で生活するうえで将来心配なことやあるとよいもの(アンケート：複数回答)

心配なこと				厚田にあるとよいもの				
ない	介護サービス	医療	車の運転	買い物支援	除雪支援	送迎支援	歯医者	気軽に集まれる場
11	18	23	24	23	24	25	28	23

・将来の心配については、車の運転ができないことによる買い物や受診(歯医者を含む)などの支障や除雪ができなくなることにに対する不安があった。

このため、将来あるとよいものに、それを補えるような支援があがっているが、地域の高齢化や人口減少が進み介護サービスに限らず、人材不足や地域の支えての不足が深刻化している。

介護サービスの心配については、介護サービス利用者が3名、それ以外の方が15名と介護サービスをまだ利用していない方の割合が多い。聞き取りでは「まだ、自分は介護が必要ではないが将来、この地域に十分な介護サービスがあるか何となく不安」という意見が多かった。



7. 介護・療養が必要になった際に住みたいところ(アンケート：複数回答)

場所はどこがよいか				どのようなところがよいか				
自宅	子どもの近く	便利なところ	わからない	自宅	介護サービス付アパート	介護施設	病院	わからない
17	13	21	14	16	12	14	0	20

・今後の居住地希望は厚田区内・区外問わずに老後は家族(子ども)の近くに住みながら迷惑をかけずに過ごしたいという意見が多かった

8. 区外に転居する理由について (3名からの聞き取り)

本人の意向	家族の意向
① 車の運転が不安 ② 病院の近くがよい ③ 買い物が便利なところ ④ 子どもの近くがよい ⑤ 1人で生活する自信がない	① 自分たちの近くが安心・便利 ② 本人の運転が不安なので、運転しなくても生活できるところに住んでもらいたい ③ 1人でいるのは心配